

2023年6月19日

各位

株式会社 北海道銀行

個人インターネットバンキングでの「外貨積立サービス」取り扱いおよび
付帯サービスの提供開始について

北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、2022年11月より店頭での取り扱いを開始した「外貨積立サービス」について、2023年6月19日（月）より個人インターネットバンキングでも取り扱いを開始いたしました。また、これまでご契約いただいたお客さまを含めた契約者さま向け付帯サービスの提供を開始いたしました。

「外貨積立サービス」は、毎月指定日に定額を円貨普通預金から外貨普通預金へ自動振替することにより、手間なく外貨の資産形成ができるサービスです。定時定額での振替によって、預入為替レートの平準化も図ることができます（ドル・コスト平均法）。また、預入（自動振替）時の為替手数料は正規手数料より割引して提供しております。

また、下記のとおりご契約者さま向けの付帯サービスも提供いたします。

当行は、今後もお客さまの幅広いニーズにお応えできるよう、商品・サービスの充実に取り組んでまいります。

記

1. 「外貨積立サービス」の概要

サービス名	外貨積立サービス（外貨普通預金 定額自動振替サービス）
対象のお客さま	18歳以上の個人のお客さま（個人事業主を除く）
指定預金口座	同一名義で、原則、口座開設店が同一の円貨普通預金口座と外貨普通預金口座を指定
取扱通貨	米ドル・ユーロ・豪ドル
振替金額	月額3,000円以上1,000万円以下（1,000円単位）
振替日	毎月お好きな日を指定
預入時の為替手数料 （1通貨単位当たり）	通常預入時より50銭割引 ※ 払出時は通常時と同様の為替手数料が適用されます。

※サービスの詳細はチラシをご覧ください。

2. ご契約者さま向け付帯サービスの概要

- 積立契約のある米ドル建て外貨普通口座の預金金利を店頭表示金利+年0.5%上乗せ※
- 積立契約のある米ドル建て外貨普通預金口座から外貨現金引出サービスを提供（17通貨対応、外貨現金の入金不可）
- 積立契約のある外貨普通預金口座から、同一通貨による外国送金を行う場合、送金にかかる手数料（リフティングチャージ）を免除

※上乗せ金利適用期間は積立申込月の翌月15日から積立終了月の翌月14日までとなります。

※上乗せ幅・上乗せ期限は2024年3月31日までとし、以降、上乗せ幅・期限は都度見直しいたします。

※市場金利の動向により変更となる場合がございます。

3. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞

北海道銀行 国際部 クラムスコイ・中山 TEL 011-233-1093
広報CSR室 小山・西東 TEL 011-233-1005

外貨預金に関する留意事項

●外貨預金は預金保険の対象ではありません。●外貨預金は、為替相場の変動（為替変動リスク）により為替差損が生じ、お引き出し時の外貨額を円換算すると、お預け入れ時の円貨額を下回る（円ベースで元本割れとなる）恐れがあります。●円でのお預け入れ相場（TTS）とお引き出し相場（TTB）にはそれぞれ為替手数料が含まれます。したがって、為替相場に変動がない場合でも、両換算相場の差額分の為替手数料がかかるため、お引き出し時の外貨額を円換算すると、お預け入れ時の円貨額を下回る（円ベースで元本割れとなる）おそれがあります。●お預け入れ・お引き出し方法や通貨により手数料等が異なるため、手数料の金額や上限額または計算方法をあらかじめお示しすることはできません。詳しくは窓口でご照会ください。●お利息には一律20.315%が源泉分離課税されます（マル優のお取り扱いはできません）。為替差益は雑所得として総合課税の対象となります（ただし、雑所得は年収2,000万円以下の給与所得者でほかの所得と為替差益とを合算して年間20万円以下の場合には申告不要です）。●クーリングオフの対象ではありません。

株式会社北海道銀行 登録金融機関：北海道財務局長（登金）第1号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

外貨積立サービス

(外貨普通預金 定額自動振替サービス)

毎月ご指定の日に定額を自動積立!外貨預金でコツコツ積立!

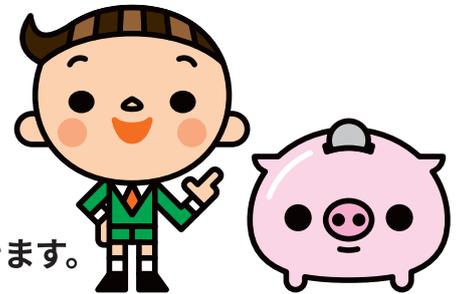


リスクを分散!外貨積立をおすすめする理由

資産運用のリスクを軽減する方法の一つに、分散投資があります。

外貨積立では、日本円以外で積立をすることで、

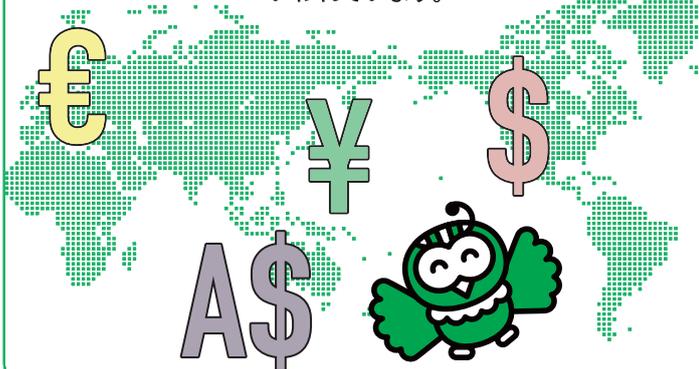
「地域の分散」「時間(時期)の分散」を活用して資産を運用していきます。



地域の分散

特定の地域だけに投資を集中すると、その地域の金融市場の変動の影響を大きく受けてしまいます。

日本円だけの資産構成よりも、さまざまな地域に投資をするほうがリスクを分散できるといわれています。



時間(時期)の分散

価格変動のあるものを購入(預入)する場合、購入(預入)のタイミングを分散することで、平均購入単価を抑え、リスクを分散できるといわれています。これはドルコスト平均法と呼ばれています。

5か月間月々10,000円ずつ米ドルを購入(預入)した場合のイメージ

円貨額	1か月目	2か月目	3か月目	4か月目	5か月目	合計
	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	50,000円
外貨額	83.34ドル	108.70ドル	71.43ドル	102.05ドル	67.57ドル	433.09ドル
米ドル為替相場の推移	120円	92円	140円	98円	148円	

平均取得単価 約115.45円 (1米ドルあたり)

買い付け量は円安のときは「少なく」円高のときは「多く」なります。

※上記の数字はあくまで仮定であり、将来の成果を約束するものではありません。また、利息・税金・為替手数料等は考慮しておりません。

道銀の外貨積立サービス 4つのポイント



ポイント

1

手軽!

月々3,000円から始める外貨預金

ポイント

2

おトク!

預入時為替手数料が50銭割引

ポイント

3

気楽!

円への払出はアプリ・インターネットバンキングでらくらく!

※ご利用には別途お申込が必要です。

ポイント

4

賢く!

定時定額振替でリスクを分散

◎外貨預金の注意事項を裏面に記載しておりますので、必ずご確認ください。



サービス概要

ご利用いただける方	個人のお客さま(満18歳以上の方)
取扱通貨	米ドル・ユーロ・豪ドル(1口座ごとの契約となります)
振替金額	3,000円以上1,000万円以下(1,000円単位)
振替日	毎月のお好きな日を指定 振替日が休業日の場合は翌営業日(月をまたぐ場合は月末営業日)
円貨指定預金口座	普通預金 ※振替先である外貨預金と同一名義で、原則、外貨預金口座開設店と同一店
預入時為替手数料 (1通貨単位あたり)	当行所定の預入時正規為替手数料から50銭割引し次の金額となります。 (米ドル)1円 → 50銭 (ユーロ)1円50銭 → 1円 (豪ドル)2円 → 1円50銭
その他	<ul style="list-style-type: none">●新規申込、積立条件の変更やサービスの解約は振替日の前営業日までにお取引店にお申し出ください。●年2回増額が可能です。●振替時に指定預金口座(円貨)の金額が振替金額に満たない場合は積立が行われません。複数振替による順位は当行が決定します。●原則、振替日当日のTTSから為替手数料50銭割引した為替レートが適用されます。

ご利用方法

- ▶ 詳細のご確認や、お申込みは北海道銀行窓口まで
- ▶ 振替後の外貨預金残高はアプリ・インターネットバンキングでご確認



⚠ 外貨預金についてのご注意事項

- 外貨預金は預金保険の対象ではありません。
- 外貨預金は、為替相場の変動(為替変動リスク)により為替差損が生じ、お引き出し時の外貨額を円換算すると、お預け入れ時の円貨額を下回る(円ベースで元本割れとなる)おそれがあります。
- 円でのお預け入れ相場(TTS)とお引き出し相場(TTB)にはそれぞれ為替手数料が含まれます。したがって、為替相場に変動がない場合でも、両換算相場の差額分の為替手数料(本商品の場合:1米ドルあたり1円50銭、1ユーロあたり2円50銭、1豪ドルあたり3円50銭)がかかるため、お引き出し時の外貨額を円換算すると、お預け入れ時の円貨額を下回る(円ベースで元本割れとなる)おそれがあります。
- 個人のお客さまは、お利息に対し20.315%(国税15.315%、地方税5%)が源泉分離課税となります。為替差益については雑所得として確定申告による総合課税の対象となります。但し、年収2,000万円以下の給与所得者の方で為替差益を含めた給与以外の所得が年間20万円以下であれば確定申告は不要です。為替差損は黒字の雑所得からの控除が可能です。(他の所得との損益通算はできません。)詳しくは、お客さまご自身で所轄の税務署にご相談ください。
- 外貨預金はマル優、クーリングオフの対象ではありません。